



好学 信頼

令和7年
12月2日
発行

「いのち」と「人権」

校長 中熊 一仁

12月4日から12月10日まで「人権週間」となっています。そして最後の日、12月10日は世界人権デーです。世界中の人が人権について考える日になっています。

「いのちの尊さ」

私たちの周りには、さまざまな命があります。人間の命だけでなく、動物や植物の命も含まれます。いのちを大切にするためには、まず自分自身のいのちを尊重することが大切です。自分の健康や心の状態を大切にし、適切な生活習慣を身に付けることで、より良い生き方を実現できます。また、他者のいのちも同様です。クラスの仲間、先輩・後輩、家族、そして地域社会の人々との関係を大切にし、互いに支え合うことが求められます。いのちの尊さを理解することで、私たちは自然や環境との関係も見直すことができます。地球上のすべての生き物が互いに影響し合いながら生きていることを知り、私たちの行動がどのように環境に影響を与えるかを考えることが大切です。

「人権の理解」

人権とは、すべての人間が持つ基本的な権利であり、誰もが尊重されるべきものです。人権が保障されることによって、私たちは自由に意見を述べ、学び、成長することができます。しかし、現実には人権が侵害されている状況があります。いじめ、差別、虐待、近年ではSNSによる誹謗中傷といった問題です。これらの問題を解決するためには、まず自分自身が人権についての理解を深めることが重要です。他者の権利を尊重し、互いに支え合う社会を作るために、私たち一人一人の意識が必要です。自分の意見を大切にしながらも、他者の意見に耳を傾け、違いを認め理解し合う姿勢を持つことが大切です。

名中の皆さんには、「いのち」と「人権」の大切さを忘れず、他者と共に生きることの喜びを感じて学校生活を送り、社会に巣立っていってほしいと思っています。



宿泊学習



出前授業で進路への視野を広げました

11月28日(金)、2年生を対象に「高校の先生による出前授業」が行われました。県立奄美高等学校の各学科の先生方に来校していただき、専門的なお話を聞いたり、体験活動に取り組んだりする貴重な時間となりました。

機械電気科の授業では、LEDライトを点灯させるために自分たちの手で電気回路を組み立てる体験を行い、普段の授業では味わえないものづくりの面白さに触れることができました。また、情報処理科の授業では、オンラインツールの「Canva(キャンバ)」を使ってWebページを作成する体験をし、情報発信の方法やデザインの工夫について学ぶ姿が見られました。

2年生は、12月に奄美高校・大島高校の授業を実際に見学したり、学校の特色について説明を聞いたりする「高校訪問」も予定されています。今回の出前授業とあわせて、自分の将来や進路について考える良いきっかけとしてほしいと思います。



奄美群島日本復帰記念月間

12月は「奄美群島日本復帰記念月間」です。奄美群島は戦後、約8年間アメリカ統治下にありました。奄美群島の人々の平和的な復帰運動によって、1953年12月25日に日本へ復帰しました。この歴史を次世代へ受け継ぐため、奄美市では毎年12月を記念月間と定めています。



復帰の歴史を学び、先人の思いや平和を大切にする心を未来へつなぐことを目的として今年度も12月25日(木)にアマホームPLAZAにて「日本復帰記念日のつどい」が行われます。

名瀬中学校からも代表して生徒会の皆さん参加する予定です。記念月間を通して、奄美の歴史や平和の大切さについて考える機会にしてほしいと思います。

1年生、宿泊学習で大きく成長しました

1年生の集団宿泊学習が、11月26日(水)から27日(木)の1泊2日の日程で奄美少年自然の家にて行われました。風が吹くと少し肌寒さを感じる場面もありましたが、雨に見舞われることもなく、過ごしやすい気候の中で活動することができました。

これまで1年生は、宿泊学習に向けて各班ごとに「一人一役」を決め、役割分担を大切にしながら準備を進めてきました。当日も、それが自分の係の仕事に責任をもち、主体的に活動している姿が見られました。

野外炊さんやオリエンテーリングなど、さまざまな活動を通して、目標に掲げた「感謝の心・仲間への思いやりをもって行動しよう」という気持ちを意識しながら、みんなで協力して取り組むことができたようです。

1泊2日という短い時間ではありましたが、日常では得られない貴重な体験を通して、生徒一人一人がまた一つ成長する機会となりました。



季節を彩るトックリキワタの花が、今年も咲きました

毎年この時期になると、本校テニスコート横に立つトックリキワタの木に、鮮やかなピンク色の花が咲き始めます。11月に入り、体育大会や文化祭といった2学期の大きな行事を終えたちょうどこの頃、まるで子どもたちに「おつかれさま」と声をかけるかのように、花々がほころびます。

また、役目を引き継いだ3年生徒会をねぎらい、新しく伝統を受け継ぐ新生徒会を励ますように、そして進路に向けて本格的に歩み始めた3年生をそっと見守るように、優しい色の花が学校を彩っています。

昨年は強風の影響で枝が落ちるなど大きく損傷してしまった、今年は花が咲くか心配していましたが、見事に咲き誇る姿は、自然の強さとたくましさを感じさせてくれます。

名瀬中学校のこの何気ない風景は、生徒や職員に元気をしてくれる、まさにこの時期ならではの「風物詩」となっています。

日	曜	主な行事
1	月	奄美群島日本復帰記念月間 (~25日)
2	火	奄美高校学校訪問(2年) 大島紬着付け体験教室(3年)
3	水	
4	木	
5	金	1・2年授業参観 学年学級PTA
6	土	
7	日	新川ふれあい館祭り
8	月	
9	火	市小・中学校音楽発表会
10	水	
11	木	大島高校学校訪問(2年)
12	金	校内ロードレース大会
13	土	土曜授業
14	日	渓流会総会
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	奄美市まなびフェスタ
21	日	市民清掃
22	月	
23	火	
24	水	終業式・大掃除
25	木	日本復帰記念日のつどい
26	金	仕事納め
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

冬季休業

